

市民協働 NEWS

たまりばてい通信

連絡先 TEL 042-376-8312 FAX 042-339-0491 e-mail : npo-kyodo@city.tama.tokyo.jp

いつもご愛読いただきありがとうございます！そろそろ桜の花も見頃、地域デビューにはぴったりの季節です。

「たまりばてい通信」は市民協働等に関する様々な情報を発信しています。引き続きご愛読をお願いいたします。

～市民活動支援課事業担当からのお知らせ～

「多摩NPOセンター」が変わります！

「多摩NPOセンター運営検討市民会議検討まとめ（平成20年7月）」の提言内容を踏まえて、昨年10月から、「（仮）センター運営検討会議準備会」を13回にわたり開催してきました。

この3月28日（土）には「多摩NPOセンター運営会議」が正式に発足しました。

今後、運営会議と市は、多摩NPOセンターに関するパートナーシップ協定を締結し、NPOセンターを通じて、市民活動をより推進していく予定です。

多摩NPOセンターは、人々が日々集い、市民連帯のネットワークをつなぎ、地域や社会を変えていく形と力を生み出す、

- ① 研究機能
- ② 相談・研修機能
- ③ サロン・ロビー機能
- ④ インキュベート機能
- ⑤ 資金
- ⑥ 広報機能
- ⑦ コーディネート機能
- ⑧ 情報収集・発信機能

の8つの機能を備えることをめざしています。



■問合せ 多摩NPOセンター運営会議

（連絡先）市民活動支援課事業担当

☎（376）8312

～企画課からのお知らせ～

＜内閣府＞地方の元気再生事業についてのお知らせ！

国は、今年度も地方の元気再生事業の募集を行います。

地方の元気再生事業は、地域住民や団体の発意を受け、地域主体の様々な取り組みを立ち上がり段階から包括的・総合的に支援する制度です。応募主体は、①地域活性化に取り組むNPO等の法人、②地方公共団体、③官民連携の協議会になります。

ソフト面の取り組みが支援の対象になり、施設整備などのハード整備は対象外ですが、提案するテーマに限定はありません。提案が採用されると国と委託契約を結ぶ形で、全額費用（1件あたり平均1,500万円程度）が出されます。平成20年度の1件当たり実績は、約600万円程度～約3,000万円程度でした。新規提案の募集期間は、平成21年3月30日（月）～4月10日（金）です。当該制度の詳細につきましては、<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/genki/090306/boshu.html>（首相官邸のホームページ）をご覧ください。＜問合せ：内閣官房地域活性化統合事務局首都圏地方連絡室 E-メールアドレス：g.shuto@cas.go.jp 電話番号：(048)601-3100（直通）＞

なお、NPO等の法人が単独で応募し、かつ、地方公共団体の支援等を受けて行う取り組みの場合には、地方公共団体からの推薦が必要になります。多摩市の推薦を希望する場合は、現在、提案する取り組みにかかわる連携事業を実施している担当課に推薦をご依頼ください。

～多摩ボランティアセンターからのお知らせ～

♥「土曜サロン」の開催日・場所が増えます！

- ① 毎月第1土曜日[※5月と1月を除く] 午後1:30～3:30 市民活動情報センター
- ② 毎月第2土曜日 午後1:30～3:30 永山公民館(ベルブ永山 受付カウンター前)

New

春です！何かを始めようとお考えの方、どうぞお気軽にお立ち寄りください。

ボランティアの「はじめのいっぽ」を応援します。

- 1) ボランティア、市民活動を希望する方への情報発信
- 2) ボランティア相談
- 3) ボランティア活動(団体・個人)の紹介やボランティア体験
- 4) ボランティア要請



♥ ボランティア保険の更新・加入の手続きを受付けています！

「ボランティア保険」は、国内におけるボランティア活動中の偶然な事故により、

- ①ボランティア自身が被った怪我 ②ボランティア自身が活動の対象者など、他人の身体や財物に損害を与えた結果、ボランティア自身が法律上の賠償責任を負った場合の賠償責任損害に対する補償をセットにした保険です。

補償期間は4月1日から1年間で中途加入も可能です。

- 1) ボランティアセンターと永山分室「窓口」
- 2) 4月4日の「土曜サロン」 午後1:30～3:30(市民活動情報センター)で手続きができますので、ぜひいらしてください。



♥ 予告～「始めて☹ 初めて☺ ボランティア☺」～

5月より、5回連続講座を企画中です。内容は、これから何かボランティア活動をはじめたいとお考えの皆さんに、広くいろいろな体験をしていただき、ご自分にあった活動を見つけていただくスクールです。①見えない方へのガイドヘルプ②聴こえない方とのコミュニケーション(手話)③認知症って?④車いすの基本操作⑤障がい者理解と振り返り 詳細は次号でお知らせします。ご参加ください。



● 問合せ：多摩ボランティアセンター ☎ 373-6611

たまりばてい通信は、希望する団体・市民向けに Eメールで配信しています。

Eメールでの配信を希望する方は連絡先及び配信先を下記連絡先までお知らせください。

また 市民活動情報等掲載したい記事等ございましたらお気軽にお寄せください(原稿締切りは毎月15日です)。

※ たまりばてい通信は 多摩 NPO センターHP < <http://www.tama-npo.org> > 及び、多摩市市民活動情報検索サイト < <http://www.tama-shimin-katsudo.com> > でもご覧いただけます。

(最新号の掲載は発行から1週間程度)

連絡先 市民活動情報センター[多摩市 くらしと文化部 市民活動支援課事業担当]
(聖蹟桜ヶ丘駅前ヴィータ・コミュニエ 7F) 担当：田島、田中、加藤
TEL 042-376-8312 e-mail: npo-kyodo@city.tama.tokyo.jp